

個人・グループで、G Tに質問したいことを考えさせる。

<交流・協力>

前時の段階で各グループ、ゲストティーチャーに質問したいことを吟味した。
タブレット端末、本等を準備し、各グループが選択して学習できるようにした。



- グループで自主的に調べ学習を行うことができたため、その後の話し合いや活動の意欲が持続された。
- 資料で調べる人、タブレット端末で調べる人など役割分担をしながら学習を進めることができた。
- タブレット端末での情報の検索や資料の読み取りに時間がかかり、課題解決まで至らないグループがあった。

本時分かったことを整理し、発表させる。

<交流・協力>

自分たちの計画との相違点から、交通の役割や地域の特色などとの関連について学習する次時への見通しを持たせた。



- 発表の仕方に工夫が必要である。
- 1時間の中に調べて、整理し、まとめるという作業は難しい。うまくまとまらない。